

演題名	人材育成 BLS実践研修		
施設名	ねりま健育会病院	ふりがな 発表者(職種)	もりもと えみ 森本 恵美 (看護師)
ふりがな チーム名	びーえるえす ちーむ BLS TEAM		
分類	②安全の向上をめざすもの		
取り組種別	問題解決型		
改善しようとした 問題課題	看護部教育に関するアンケートにおいて、急変対応に対する不安や研修開催の要望が多かった。また、知識確認テストでは高得点が多数なのに対して、BLSの理解度について自己評価が低いスタッフが多く、現場の声を活かした実践型の研修を開催する必要があると考えた。		
改善の指標と その目標値	(指 標) 実践形式のBLS研修を (目標値) 2024年度病院看護師参加率100%		
実施した対策	①キックオフミーティング 役職者会議にて、看護部アンケート結果を踏まえて研修方法を協議 ②所属部署を越えてのシュミレーション研修の企画 BLSの知識・方法に加えて、院内システムも理解できるよう準備 ③事前学習課題の準備・発信と研修用資料の作成 ④指導者マニュアル・チェックリストの作成、参加リストの作成・日程調整 ⑤実践型研修の実施		
改善指標の 対策実施 前後の変化	(実施前) 72%の看護師が、急変対応に不安と回答していた (実施後) 有形効果では病院看護師研修参加率100%を達成できた。また、無形効果として研修参加後アンケートで92.2%の看護師が、急変に対する不安が軽減したと回答した。波及効果として、研修後発生したコードブルーの対応で、「不安なく対応できた」と前向きな意見がでた。また、看護部以外からも研修の希望が聞かれ、多職種混合の研修開催ができた。		
歯止めと 標準化	○標準化 急変に当たっても全看護職員が、不安なく迅速に対応できるために、年間で1回、院内BLSシュミレーション研修をシステム化 ○教育 全看護職員が急変に当たっても初期対応が不足なく出来るために年間1回研修に参加 ○管理 看護部役職者が、指導者側が誰であっても、同内容・同レベルの研修が実践できるようにBLS研修の企画運営を1週間毎の部門会議で確認・共有する		
活動の種類 ※複数選択可	②複数の職場が連携した活動 ③テーマに合わせて形成したチーム活動	チーム メンバー (職種)	1 森本 恵美 看護師
活動の場 ※複数選択可	①診療部門		2 土屋 光平 看護師
活動期間	2024年7月 ~ 2025年4月		3 佐藤 裕太 看護師
リーダー名 (職種)	森本 恵美 (看護師)		4 東山 大士 医師
活動回数	40 回		5 大石 浩行 介護福祉士
			6 馬場 達也 理学療法士
			7 松本 優貴 作業療法士
			8 三浦 まゆみ MSW

## 現状把握 1

これまでの急変対応の研修

Eラーニングによる学習  
Googleフォームを用いた知識確認テスト

コロナ対策による感染管理

所属を跨いでの実践研修の制限

実践型研修から知識確認研修の傾向



## 現状把握 2

【希望する研修のアンケート】

急変対応に自信がない  
研修をやしてほしい  
急変対応の勉強をしたい

アンケートの回答数、36件のうち9件  
4分の1が急変対応の研修を希望！！



## 現状把握 2

【急変時の対応】知識テスト後のアンケート

イメージトレーニングになった  
これを元に実践したら身につくと思う、一連の流れを知りたい



テストを実施したことで、分からないことを自覚した。勉強する必要性を感じた。  
忘れていた内容があり、振り返りの必要性を感じた。

いざとなると慌ててしまいうる。実践研修があると

急変に対する不安

急変対応や院内BLSに対する研修希望が多かった

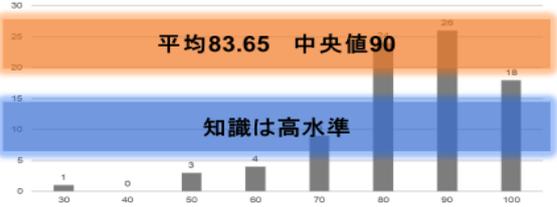
## 現状把握 4

③現在のご自身のBLSに関する理解を、数字で表してください（理解が高い方が10、低い方が0）  
正解 20/72件



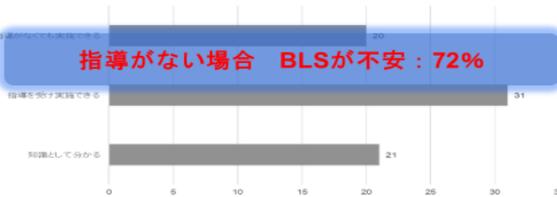
## 現状把握 3

BLS知識確認テスト



## 現状把握 5

BLSについて、現在のご自身の知識について



知識は高水準だが大多数が不安  
現状の研修体制では不安除去に繋がらず  
内容が不十分である事を確認

## 目標設定

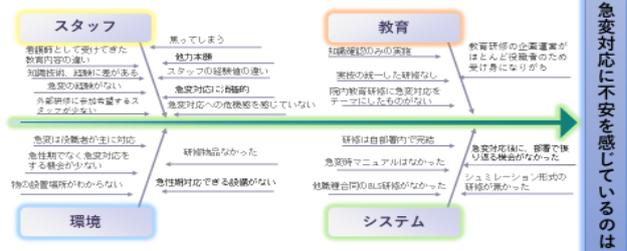
何を	実践形式のBLS研修を
いつまでに	2024年度中に
どうする	病院看護師の研修実施率100%にする！



## 活動計画

プロジェクト	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	使用ツール
テーマ設定 活動計画 計画管理	香藤 郁子	→									マトリクス図
現状把握	佐藤 土星 森本	→									グラフ
要因解析	藤部	→									特性要因図
対策の検討と実施	塩路	→	→	→	→	→	→	→	→	→	マトリクス図
効果の確認	前田 安田	→	→	→	→	→	→	→	→	→	グラフ
標準化と管理定着	土星 森本	→	→	→	→	→	→	→	→	→	マトリクス図

## 要因解析



## 重要要因の検証：スタッフ

**真因**

- 既卒入職者が多く、受けてきた教育内容に個人差が多い  
知識・技術の経験値の差
- テスト上の点数は高く知識としては理解しているが不安  
急変対応の機会が少なくイメージがつかにくい  
いざ急変発生時、消極的な傾向 / 管理者メインの対応
- 外部研修経験者が少ない  
実践型研修を受けた経験がない

## 重要要因の検証：環境

- 前職場と物品の種類が違う  
前職場とベッド周囲の環境が違う  
前職場と院内の構造が違う
- 研修を実践するための教材の利用方法の認識ができていない  
実践研修を実施するための資材 (AED) がなかった
- 急変発生時、急変場面を見る機会、知る機会が少ない
- オリエンテーション・OJT・レンタル・環境の慣れ：解決可能

## 重要要因の検証：教育

感染対策もあり実践実践交流研修から机上課題・知識確認の研修主体  
院内で統一した実践形式のBLS研修がなかった

真因

部署を超えた看護部交流研修が少ない傾向  
実践形式の研修開催による自己評価、他者評価機会が少ない

職員アンケートによる職員が希望する研修企画が薄い  
研修企画・開催が役理者主体  
研修参加に対し自主参加型ではなく受け身の傾向

スタッフにフィットした教育体制の整備が必要

## 重要要因の検証：システム

マニュアルの定期更新と見直し  
マニュアルが整備できている



休日・夜間も当直医が在動している  
コードブルーのシステム化・明文化

急変時の応援と連携体制のオリエンテーション・システム化  
連携・応援体制としてインカムでの連絡ツール確立

病院としての急変時対応のシステム化はできている

## 対策の立案

◎5点 ○3点 △1点 ×0点

重要要因	一次対策	二次対策	効果	評価
希望にフィットした教育体制の整備	研修案・内容の企画		◎ ○ △	9
実践型院内BLS研修	看護部交流型実践研修開催		○ ○ △	7

## 対策の実施

誰が	いつ	どこで	何を	どうする
希望にフィットした教育体制の整備	TQMメンバー	9~11月	看護部会	研修案・内容 企画・運営
実践型院内BLS研修	看護部Ns.CW全員	11~3月	病棟	看護部交流型実践形式研修 開催

### 対策の実施1

#### キックオフミーティング

毎週：看護部役職者会議  
職員の希望・求めている研修研修方法について協議



#### シュミレーション研修の企画の作成

所属部署を超えた人員構成でのシュミレーション研修の企画  
BLSに加えて院内システムも理解できるよう準備



### 対策の実施2

#### 限られた時間での研修に備えて

BLSの基礎知識  
当院の急変システムについて



BLS基礎知識・急変システム事前課題準備

#### スムーズな研修遂行の為



研修用資料作成

### 対策の実施3

#### 統一した研修ができるように

【指導者】準備・進行Memo  
2024年11月10日(日) 13:00~14:00  
2024年11月17日(日) 13:00~14:00  
2024年11月24日(日) 13:00~14:00  
2024年12月1日(日) 13:00~14:00  
2024年12月8日(日) 13:00~14:00  
2024年12月15日(日) 13:00~14:00  
2024年12月22日(日) 13:00~14:00  
2024年12月29日(日) 13:00~14:00  
2025年1月5日(日) 13:00~14:00  
2025年1月12日(日) 13:00~14:00  
2025年1月19日(日) 13:00~14:00  
2025年1月26日(日) 13:00~14:00  
2025年2月2日(日) 13:00~14:00  
2025年2月9日(日) 13:00~14:00  
2025年2月16日(日) 13:00~14:00  
2025年2月23日(日) 13:00~14:00  
2025年3月1日(日) 13:00~14:00  
2025年3月8日(日) 13:00~14:00  
2025年3月15日(日) 13:00~14:00  
2025年3月22日(日) 13:00~14:00  
2025年3月29日(日) 13:00~14:00  
2025年4月5日(日) 13:00~14:00  
2025年4月12日(日) 13:00~14:00  
2025年4月19日(日) 13:00~14:00  
2025年4月26日(日) 13:00~14:00  
2025年5月3日(日) 13:00~14:00  
2025年5月10日(日) 13:00~14:00  
2025年5月17日(日) 13:00~14:00  
2025年5月24日(日) 13:00~14:00  
2025年5月31日(日) 13:00~14:00  
2025年6月7日(日) 13:00~14:00  
2025年6月14日(日) 13:00~14:00  
2025年6月21日(日) 13:00~14:00  
2025年6月28日(日) 13:00~14:00  
2025年7月5日(日) 13:00~14:00  
2025年7月12日(日) 13:00~14:00  
2025年7月19日(日) 13:00~14:00  
2025年7月26日(日) 13:00~14:00  
2025年8月2日(日) 13:00~14:00  
2025年8月9日(日) 13:00~14:00  
2025年8月16日(日) 13:00~14:00  
2025年8月23日(日) 13:00~14:00  
2025年8月30日(日) 13:00~14:00  
2025年9月6日(日) 13:00~14:00  
2025年9月13日(日) 13:00~14:00  
2025年9月20日(日) 13:00~14:00  
2025年9月27日(日) 13:00~14:00  
2025年10月4日(日) 13:00~14:00  
2025年10月11日(日) 13:00~14:00  
2025年10月18日(日) 13:00~14:00  
2025年10月25日(日) 13:00~14:00  
2025年11月1日(日) 13:00~14:00  
2025年11月8日(日) 13:00~14:00  
2025年11月15日(日) 13:00~14:00  
2025年11月22日(日) 13:00~14:00  
2025年11月29日(日) 13:00~14:00  
2025年12月6日(日) 13:00~14:00  
2025年12月13日(日) 13:00~14:00  
2025年12月20日(日) 13:00~14:00  
2025年12月27日(日) 13:00~14:00  
2026年1月3日(日) 13:00~14:00  
2026年1月10日(日) 13:00~14:00  
2026年1月17日(日) 13:00~14:00  
2026年1月24日(日) 13:00~14:00  
2026年1月31日(日) 13:00~14:00  
2026年2月7日(日) 13:00~14:00  
2026年2月14日(日) 13:00~14:00  
2026年2月21日(日) 13:00~14:00  
2026年2月28日(日) 13:00~14:00  
2026年3月6日(日) 13:00~14:00  
2026年3月13日(日) 13:00~14:00  
2026年3月20日(日) 13:00~14:00  
2026年3月27日(日) 13:00~14:00  
2026年4月3日(日) 13:00~14:00  
2026年4月10日(日) 13:00~14:00  
2026年4月17日(日) 13:00~14:00  
2026年4月24日(日) 13:00~14:00  
2026年5月1日(日) 13:00~14:00  
2026年5月8日(日) 13:00~14:00  
2026年5月15日(日) 13:00~14:00  
2026年5月22日(日) 13:00~14:00  
2026年5月29日(日) 13:00~14:00  
2026年6月5日(日) 13:00~14:00  
2026年6月12日(日) 13:00~14:00  
2026年6月19日(日) 13:00~14:00  
2026年6月26日(日) 13:00~14:00  
2026年7月3日(日) 13:00~14:00  
2026年7月10日(日) 13:00~14:00  
2026年7月17日(日) 13:00~14:00  
2026年7月24日(日) 13:00~14:00  
2026年7月31日(日) 13:00~14:00  
2026年8月7日(日) 13:00~14:00  
2026年8月14日(日) 13:00~14:00  
2026年8月21日(日) 13:00~14:00  
2026年8月28日(日) 13:00~14:00  
2026年9月4日(日) 13:00~14:00  
2026年9月11日(日) 13:00~14:00  
2026年9月18日(日) 13:00~14:00  
2026年9月25日(日) 13:00~14:00  
2026年10月2日(日) 13:00~14:00  
2026年10月9日(日) 13:00~14:00  
2026年10月16日(日) 13:00~14:00  
2026年10月23日(日) 13:00~14:00  
2026年10月30日(日) 13:00~14:00  
2026年11月6日(日) 13:00~14:00  
2026年11月13日(日) 13:00~14:00  
2026年11月20日(日) 13:00~14:00  
2026年11月27日(日) 13:00~14:00  
2026年12月4日(日) 13:00~14:00  
2026年12月11日(日) 13:00~14:00  
2026年12月18日(日) 13:00~14:00  
2026年12月25日(日) 13:00~14:00  
2027年1月1日(日) 13:00~14:00  
2027年1月8日(日) 13:00~14:00  
2027年1月15日(日) 13:00~14:00  
2027年1月22日(日) 13:00~14:00  
2027年1月29日(日) 13:00~14:00  
2027年2月5日(日) 13:00~14:00  
2027年2月12日(日) 13:00~14:00  
2027年2月19日(日) 13:00~14:00  
2027年2月26日(日) 13:00~14:00  
2027年3月5日(日) 13:00~14:00  
2027年3月12日(日) 13:00~14:00  
2027年3月19日(日) 13:00~14:00  
2027年3月26日(日) 13:00~14:00  
2027年4月2日(日) 13:00~14:00  
2027年4月9日(日) 13:00~14:00  
2027年4月16日(日) 13:00~14:00  
2027年4月23日(日) 13:00~14:00  
2027年4月30日(日) 13:00~14:00  
2027年5月7日(日) 13:00~14:00  
2027年5月14日(日) 13:00~14:00  
2027年5月21日(日) 13:00~14:00  
2027年5月28日(日) 13:00~14:00  
2027年6月4日(日) 13:00~14:00  
2027年6月11日(日) 13:00~14:00  
2027年6月18日(日) 13:00~14:00  
2027年6月25日(日) 13:00~14:00  
2027年7月2日(日) 13:00~14:00  
2027年7月9日(日) 13:00~14:00  
2027年7月16日(日) 13:00~14:00  
2027年7月23日(日) 13:00~14:00  
2027年7月30日(日) 13:00~14:00  
2027年8月6日(日) 13:00~14:00  
2027年8月13日(日) 13:00~14:00  
2027年8月20日(日) 13:00~14:00  
2027年8月27日(日) 13:00~14:00  
2027年9月3日(日) 13:00~14:00  
2027年9月10日(日) 13:00~14:00  
2027年9月17日(日) 13:00~14:00  
2027年9月24日(日) 13:00~14:00  
2027年10月1日(日) 13:00~14:00  
2027年10月8日(日) 13:00~14:00  
2027年10月15日(日) 13:00~14:00  
2027年10月22日(日) 13:00~14:00  
2027年10月29日(日) 13:00~14:00  
2027年11月5日(日) 13:00~14:00  
2027年11月12日(日) 13:00~14:00  
2027年11月19日(日) 13:00~14:00  
2027年11月26日(日) 13:00~14:00  
2027年12月3日(日) 13:00~14:00  
2027年12月10日(日) 13:00~14:00  
2027年12月17日(日) 13:00~14:00  
2027年12月24日(日) 13:00~14:00  
2028年1月1日(日) 13:00~14:00  
2028年1月8日(日) 13:00~14:00  
2028年1月15日(日) 13:00~14:00  
2028年1月22日(日) 13:00~14:00  
2028年1月29日(日) 13:00~14:00  
2028年2月5日(日) 13:00~14:00  
2028年2月12日(日) 13:00~14:00  
2028年2月19日(日) 13:00~14:00  
2028年2月26日(日) 13:00~14:00  
2028年3月5日(日) 13:00~14:00  
2028年3月12日(日) 13:00~14:00  
2028年3月19日(日) 13:00~14:00  
2028年3月26日(日) 13:00~14:00  
2028年4月2日(日) 13:00~14:00  
2028年4月9日(日) 13:00~14:00  
2028年4月16日(日) 13:00~14:00  
2028年4月23日(日) 13:00~14:00  
2028年4月30日(日) 13:00~14:00  
2028年5月7日(日) 13:00~14:00  
2028年5月14日(日) 13:00~14:00  
2028年5月21日(日) 13:00~14:00  
2028年5月28日(日) 13:00~14:00  
2028年6月4日(日) 13:00~14:00  
2028年6月11日(日) 13:00~14:00  
2028年6月18日(日) 13:00~14:00  
2028年6月25日(日) 13:00~14:00  
2028年7月2日(日) 13:00~14:00  
2028年7月9日(日) 13:00~14:00  
2028年7月16日(日) 13:00~14:00  
2028年7月23日(日) 13:00~14:00  
2028年7月30日(日) 13:00~14:00  
2028年8月6日(日) 13:00~14:00  
2028年8月13日(日) 13:00~14:00  
2028年8月20日(日) 13:00~14:00  
2028年8月27日(日) 13:00~14:00  
2028年9月3日(日) 13:00~14:00  
2028年9月10日(日) 13:00~14:00  
2028年9月17日(日) 13:00~14:00  
2028年9月24日(日) 13:00~14:00  
2028年10月1日(日) 13:00~14:00  
2028年10月8日(日) 13:00~14:00  
2028年10月15日(日) 13:00~14:00  
2028年10月22日(日) 13:00~14:00  
2028年10月29日(日) 13:00~14:00  
2028年11月5日(日) 13:00~14:00  
2028年11月12日(日) 13:00~14:00  
2028年11月19日(日) 13:00~14:00  
2028年11月26日(日) 13:00~14:00  
2028年12月3日(日) 13:00~14:00  
2028年12月10日(日) 13:00~14:00  
2028年12月17日(日) 13:00~14:00  
2028年12月24日(日) 13:00~14:00  
2029年1月1日(日) 13:00~14:00  
2029年1月8日(日) 13:00~14:00  
2029年1月15日(日) 13:00~14:00  
2029年1月22日(日) 13:00~14:00  
2029年1月29日(日) 13:00~14:00  
2029年2月5日(日) 13:00~14:00  
2029年2月12日(日) 13:00~14:00  
2029年2月19日(日) 13:00~14:00  
2029年2月26日(日) 13:00~14:00  
2029年3月5日(日) 13:00~14:00  
2029年3月12日(日) 13:00~14:00  
2029年3月19日(日) 13:00~14:00  
2029年3月26日(日) 13:00~14:00  
2029年4月2日(日) 13:00~14:00  
2029年4月9日(日) 13:00~14:00  
2029年4月16日(日) 13:00~14:00  
2029年4月23日(日) 13:00~14:00  
2029年4月30日(日) 13:00~14:00  
2029年5月7日(日) 13:00~14:00  
2029年5月14日(日) 13:00~14:00  
2029年5月21日(日) 13:00~14:00  
2029年5月28日(日) 13:00~14:00  
2029年6月4日(日) 13:00~14:00  
2029年6月11日(日) 13:00~14:00  
2029年6月18日(日) 13:00~14:00  
2029年6月25日(日) 13:00~14:00  
2029年7月2日(日) 13:00~14:00  
2029年7月9日(日) 13:00~14:00  
2029年7月16日(日) 13:00~14:00  
2029年7月23日(日) 13:00~14:00  
2029年7月30日(日) 13:00~14:00  
2029年8月6日(日) 13:00~14:00  
2029年8月13日(日) 13:00~14:00  
2029年8月20日(日) 13:00~14:00  
2029年8月27日(日) 13:00~14:00  
2029年9月3日(日) 13:00~14:00  
2029年9月10日(日) 13:00~14:00  
2029年9月17日(日) 13:00~14:00  
2029年9月24日(日) 13:00~14:00  
2029年10月1日(日) 13:00~14:00  
2029年10月8日(日) 13:00~14:00  
2029年10月15日(日) 13:00~14:00  
2029年10月22日(日) 13:00~14:00  
2029年10月29日(日) 13:00~14:00  
2029年11月5日(日) 13:00~14:00  
2029年11月12日(日) 13:00~14:00  
2029年11月19日(日) 13:00~14:00  
2029年11月26日(日) 13:00~14:00  
2029年12月3日(日) 13:00~14:00  
2029年12月10日(日) 13:00~14:00  
2029年12月17日(日) 13:00~14:00  
2029年12月24日(日) 13:00~14:00  
2030年1月1日(日) 13:00~14:00  
2030年1月8日(日) 13:00~14:00  
2030年1月15日(日) 13:00~14:00  
2030年1月22日(日) 13:00~14:00  
2030年1月29日(日) 13:00~14:00  
2030年2月5日(日) 13:00~14:00  
2030年2月12日(日) 13:00~14:00  
2030年2月19日(日) 13:00~14:00  
2030年2月26日(日) 13:00~14:00  
2030年3月5日(日) 13:00~14:00  
2030年3月12日(日) 13:00~14:00  
2030年3月19日(日) 13:00~14:00  
2030年3月26日(日) 13:00~14:00  
2030年4月2日(日) 13:00~14:00  
2030年4月9日(日) 13:00~14:00  
2030年4月16日(日) 13:00~14:00  
2030年4月23日(日) 13:00~14:00  
2030年4月30日(日) 13:00~14:00  
2030年5月7日(日) 13:00~14:00  
2030年5月14日(日) 13:00~14:00  
2030年5月21日(日) 13:00~14:00  
2030年5月28日(日) 13:00~14:00  
2030年6月4日(日) 13:00~14:00  
2030年6月11日(日) 13:00~14:00  
2030年6月18日(日) 13:00~14:00  
2030年6月25日(日) 13:00~14:00  
2030年7月2日(日) 13:00~14:00  
2030年7月9日(日) 13:00~14:00  
2030年7月16日(日) 13:00~14:00  
2030年7月23日(日) 13:00~14:00  
2030年7月30日(日) 13:00~14:00  
2030年8月6日(日) 13:00~14:00  
2030年8月13日(日) 13:00~14:00  
2030年8月20日(日) 13:00~14:00  
2030年8月27日(日) 13:00~14:00  
2030年9月3日(日) 13:00~14:00  
2030年9月10日(日) 13:00~14:00  
2030年9月17日(日) 13:00~14:00  
2030年9月24日(日) 13:00~14:00  
2030年10月1日(日) 13:00~14:00  
2030年10月8日(日) 13:00~14:00  
2030年10月15日(日) 13:00~14:00  
2030年10月22日(日) 13:00~14:00  
2030年10月29日(日) 13:00~14:00  
2030年11月5日(日) 13:00~14:00  
2030年11月12日(日) 13:00~14:00  
2030年11月19日(日) 13:00~14:00  
2030年11月26日(日) 13:00~14:00  
2030年12月3日(日) 13:00~14:00  
2030年12月10日(日) 13:00~14:00  
2030年12月17日(日) 13:00~14:00  
2030年12月24日(日) 13:00~14:00  
2031年1月1日(日) 13:00~14:00  
2031年1月8日(日) 13:00~14:00  
2031年1月15日(日) 13:00~14:00  
2031年1月22日(日) 13:00~14:00  
2031年1月29日(日) 13:00~14:00  
2031年2月5日(日) 13:00~14:00  
2031年2月12日(日) 13:00~14:00  
2031年2月19日(日) 13:00~14:00  
2031年2月26日(日) 13:00~14:00  
2031年3月5日(日) 13:00~14:00  
2031年3月12日(日) 13:00~14:00  
2031年3月19日(日) 13:00~14:00  
2031年3月26日(日) 13:00~14:00  
2031年4月2日(日) 13:00~14:00  
2031年4月9日(日) 13:00~14:00  
2031年4月16日(日) 13:00~14:00  
2031年4月23日(日) 13:00~14:00  
2031年4月30日(日) 13:00~14:00  
2031年5月7日(日) 13:00~14:00  
2031年5月14日(日) 13:00~14:00  
2031年5月21日(日) 13:00~14:00  
2031年5月28日(日) 13:00~14:00  
2031年6月4日(日) 13:00~14:00  
2031年6月11日(日) 13:00~14:00  
2031年6月18日(日) 13:00~14:00  
2031年6月25日(日) 13:00~14:00  
2031年7月2日(日) 13:00~14:00  
2031年7月9日(日) 13:00~14:00  
2031年7月16日(日) 13:00~14:00  
2031年7月23日(日) 13:00~14:00  
2031年7月30日(日) 13:00~14:00  
2031年8月6日(日) 13:00~14:00  
2031年8月13日(日) 13:00~14:00  
2031年8月20日(日) 13:00~14:00  
2031年8月27日(日) 13:00~14:00  
2031年9月3日(日) 13:00~14:00  
2031年9月10日(日) 13:00~14:00  
2031年9月17日(日) 13:00~14:00  
2031年9月24日(日) 13:00~14:00  
2031年10月1日(日) 13:00~14:00  
2031年10月8日(日) 13:00~14:00  
2031年10月15日(日) 13:00~14:00  
2031年10月22日(日) 13:00~14:00  
2031年10月29日(日) 13:00~14:00  
2031年11月5日(日) 13:00~14:00  
2031年11月12日(日) 13:00~14:00  
2031年11月19日(日) 13:00~14:00  
2031年11月26日(日) 13:00~14:00  
2031年12月3日(日) 13:00~14:00  
2031年12月10日(日) 13:00~14:00  
2031年12月17日(日) 13:00~14:00  
2031年12月24日(日) 13:00~14:00  
2032年1月1日(日) 13:00~14:00  
2032年1月8日(日) 13:00~14:00  
2032年1月15日(日) 13:00~14:00  
2032年1月22日(日) 13:00~14:00  
2032年1月29日(日) 13:00~14:00  
2032年2月5日(日) 13:00~14:00  
2032年2月12日(日) 13:00~14:00  
2032年2月19日(日) 13:00~14:00  
2032年2月26日(日) 13:00~14:00  
2032年3月5日(日) 13:00~14:00

## 二次対策

観察項目をリストアップし  
指導者側の標準化

AEDやBLSの手順をチェックリスト化し、  
統一した視点で指導できるようにした

### 指導者からの問い合わせ事項

- ✓コードブルーの番号は？
- ✓当施設のAED救命カート、ストレッチャー設置場所は？
- ✓当施設経路の番号は？
- ✓看護管理日誌の番号は？
- ✓緊急発生時の連絡、連絡到着までに用意する救命カート内の物品は？
- ✓練習準備、一通りですか？
- ✓ベッドのヘッドボード、外はありますか？
- ✓床の材質から救急機、移れますか？
- ✓搬送依頼書がけますか？



時間を2パターン作成

15:30~16:00枠を追加  
時短勤務のスタッフも業務時間内に  
参加可能となった

### Schedule

Monday - Friday  
15:30~16:00  
Saturday  
外来枠

## 有形効果

看護部研修参加率  
100%達成！！



## 無形効果



2) BLS研修に参加して、急変への不安が軽減されました  
10名の回答



92.2%のスタッフの不安が軽減した！！

## 波及効果

研修後に2度のコードブルー発生

研修通りの迅速な対応  
部署を超えた連携

不安なく初期対応が出来た



他部門からの関心、研修希望があり  
外来職員中心とした他職種バージョンでの  
シュミレーションも実施できた



全職種対象の院内BLS研修を企画

## 標準化と管理の定着

	何を	なぜ	誰が	いつ	どこで	どのように
標準化	BLS実践研修を	急変に当たっても不安なく迅速に対応できるために	全看護職員	年間で1回	部署	院内BLS実践研修をシステム化
教育	BLS実践研修を	誰が急変に当たっても、初期対応が不足なく出来るために	全看護職員	年間で1回	部署 研修	院内BLS実践研修に参加する
管理	BLS研修の企画運営を	指導者側が誰であっても、同内容・同レベルの研修が実践できるように	看護部役員 者が	1週間毎	部門会議で	共有の資料を用いて、研修の指導方法を確認・共有する

## 反省と今後の課題

手順	良かった点	悪かった点	今後の進め方
テーマ選定	BLSに対して重要課題である事が認識付けできた事	テーマ選定までに時間を要した	早期にテーマ選定を行う
現状把握と目標の設定	多くのスタッフがBLSに対する不安がある事に気づく事が出来た	テーマ選定に時間を要し、現状把握の時間を余裕を持って確保出来なかった	早期にテーマ選定を行う 短期間での現状把握方法の構築
活動計画の作成	職員それぞれの役割が明確になった	一部研修通りに活動が出来なかった	担当者間で共有しフォローしていく
解析	全員の考えを共有することができた	なし	引き続き現状の問題を構築
対策の検討を実施	研修を重ねていく間に不具合ある点を修正していくことができた。	時間配分、指導者側の負担等 最初期の研修は不具合が主していた。	最終版での研修方法を基盤とし 他職種職員以外でも理解できる内容にしていく。
効果の確認	コードブルー発生時に不安なく、迅速な対応に繋がった。 他職種からも要望の声が上がリ、研修実施に至った。	なし	態度や知識は強化しないように 継続した研修の実施。
標準化と管理の定着	毎年の教育計画（院内全体研修）に 導入となる	院内BLS研修の標準化が出来ていない	院内BLS研修の企画 全スタッフ対象で研修の実施